

平成26年7月30日
東京電力株式会社
福島復興本社

福島復興本社における
賠償・除染・復興推進に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

原子力損害賠償の進捗状況	・・・・・・・・・・	P 1～2
除染推進活動状況	・・・・・・・・・・	P 3～5
復興推進活動状況	・・・・・・・・・・	P 6～7

原子力損害賠償の進捗状況について

<原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

平成26年7月25日現在

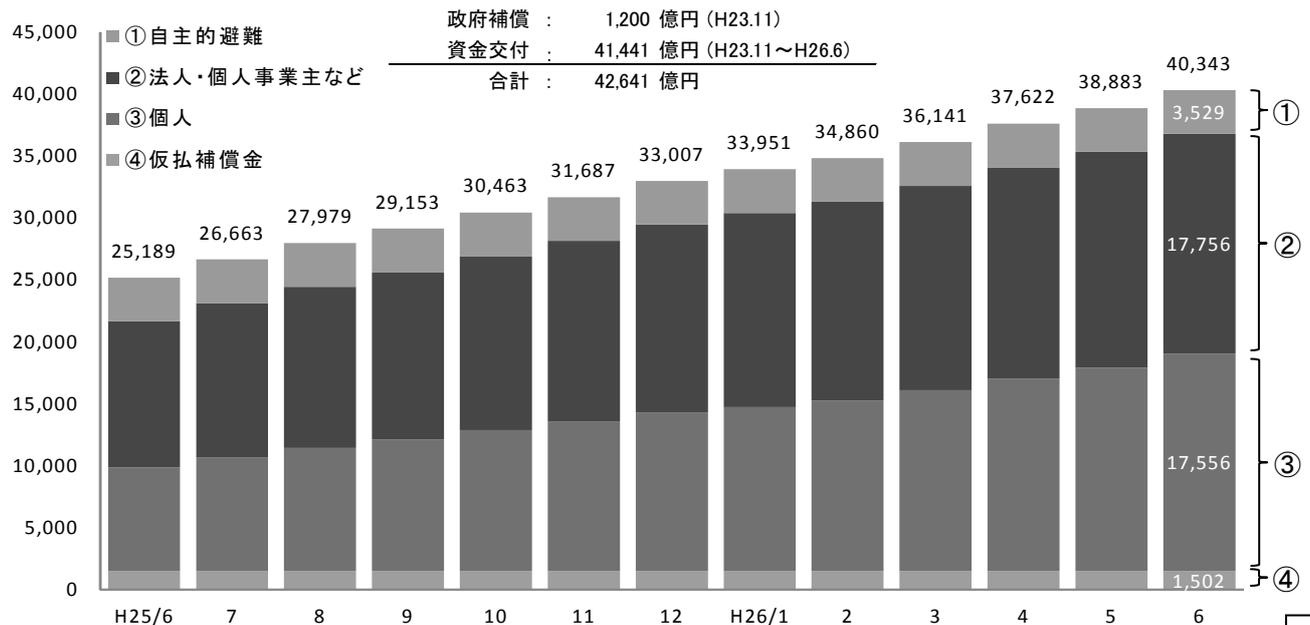
	個人	個人(自主的避難 等に係る損害)	法人・個人 事業主など
ご請求について			
ご請求書受付件数(延べ件数)	約639,000件	約1,300,000件	約272,000件
本賠償の状況について			
本賠償の件数(延べ件数)	約558,000件	約1,288,000件	約235,000件
本賠の金額 ※	約1兆8,002億円	約3,530億円	約1兆8,066億円
これまでのお支払い金額について			
本賠償の金額 ※			約3兆9,597億円 ^①
仮払補償金			約1,502億円 ^②
お支払い総額			約4兆1,099億円 ^{①+②}

※ 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

<賠償金のお支払い状況※>

※本賠償のお支払開始:H23年10月

【億円】



【年/月末】

<賠償項目別の合意金額の状況>

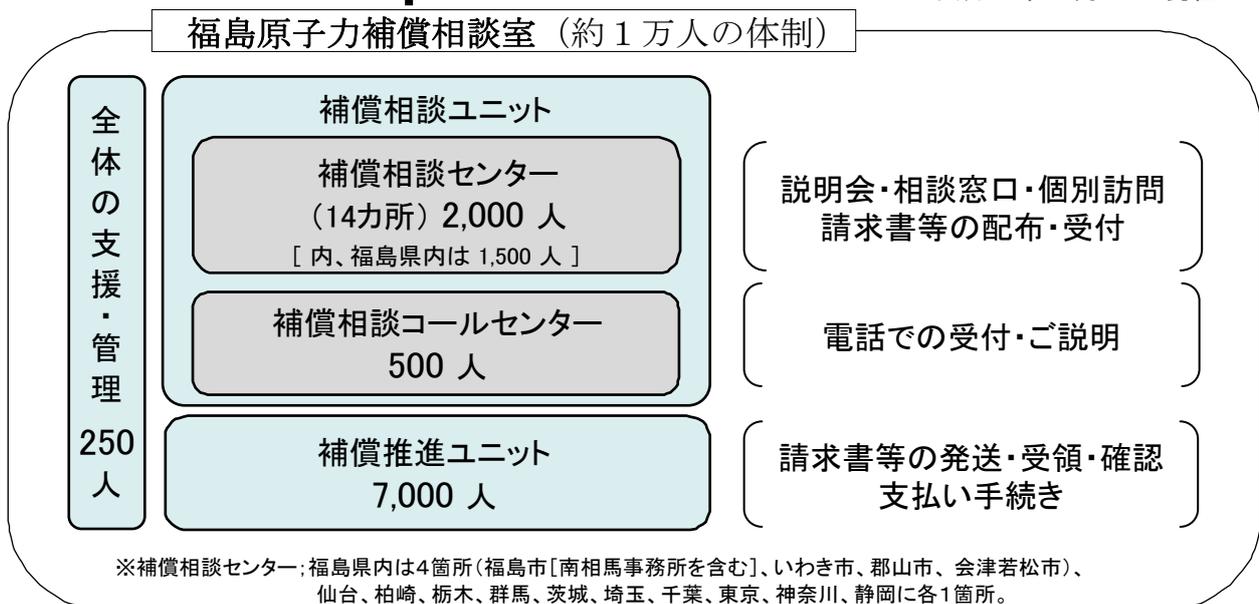
	合意いただけの実績※ (平成26年6月末現在)
I. 個人の方に係る項目	14,831億円
検査費用等	1,994億円
精神的損害	7,193億円
自主的避難等	3,626億円
就労不能損害	2,016億円
II. 法人・個人事業主の方に係る項目	16,952億円
営業損害	3,980億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	11,603億円
間接損害等その他	1,369億円
III. 共通・その他	8,665億円
財物価値の喪失又は減少等	8,415億円
福島県民健康管理基金	250億円
合計	40,449億円

※振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

<原子力損害賠償の体制>

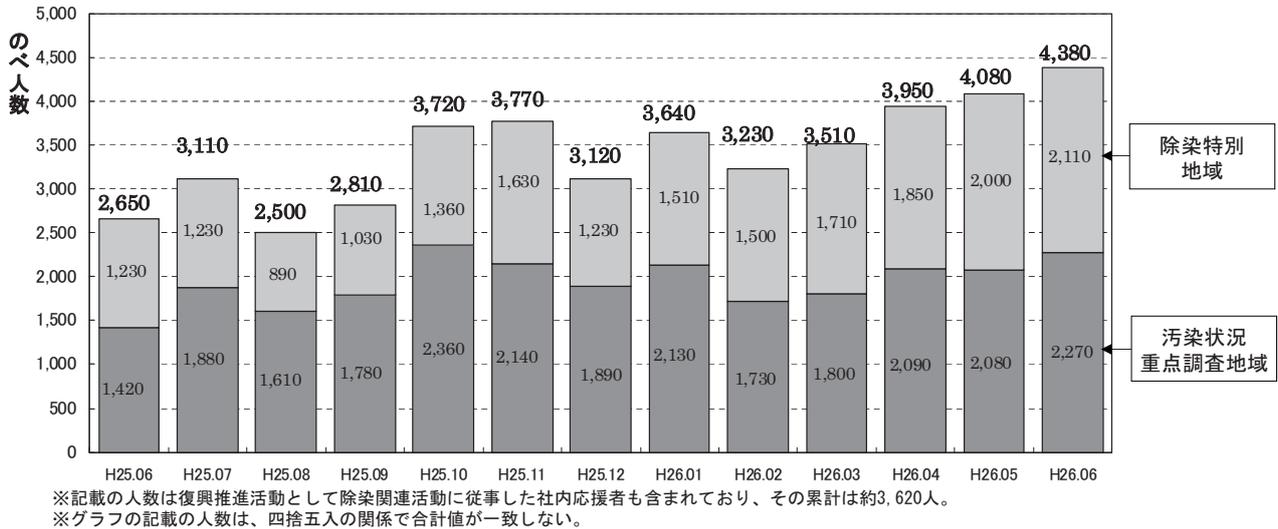
福島復興本社

平成26年 7月 1日現在



除染推進活動実績

- **除染特別地域（旧警戒区域＋計画的避難区域の11市町村）での取り組み**
環境省から委嘱を受け、国が除染を行う業務に対し、放射線管理、モニタリング、除染等に関する技術面での対応。【活動人数累計 約24,300人】
- **汚染状況重点調査地域（福島県内40市町村）での取り組み**
環境省から委嘱を受け、市町村が中心となり行う業務に対し、モニタリング、除染等に技術面での対応。【活動人数累計 約30,660人】
- 平成25年1月からの除染業務対応人員の累計は約54,950人（平成26年6月末現在）



除染推進活動状況

〈仮置場の管理状況確認〉

【実施時期】平成26年1月～6月

【実施人数】社員 延べ302人

【実施内容】

- ・環境省からのご要請により、除染特別地域内に設置された国が管理する仮置場について、目視による外観調査や線量測定等の現地確認を実施。



仮置場調査状況



遮蔽土のう状態調査状況

除染推進活動状況

〈田村市 仙台平キャンプ場の簡易除染作業〉

【実施時期】平成26年5月13日～6月17日（内10日間）

【実施場所】田村市内

【実施人数】社員 延べ65人

【実施内容】

- ・震災後、3年ぶりのキャンプ場再開を前に、田村市からのご要請により施設周辺の簡易除染作業を実施。



簡易除染作業(表土剥ぎ)



簡易除染作業(表土剥ぎ)

除染推進活動状況

〈大玉村 北部ふれあいセンターの簡易除染作業〉

【実施時期】平成26年6月5日～7月1日（内14日間）

【実施場所】大玉村内

【実施人数】社員 延べ94人

【実施内容】

- ・大玉村役場からのご要請により、地域住民の方々が利用される公共施設の簡易除染作業を実施。



簡易除染作業



簡易除染作業

除染推進活動状況

〈個人線量計のデータ解析プログラム提供〉

【実施時期】平成26年 5月13日～

【提供先】川内村

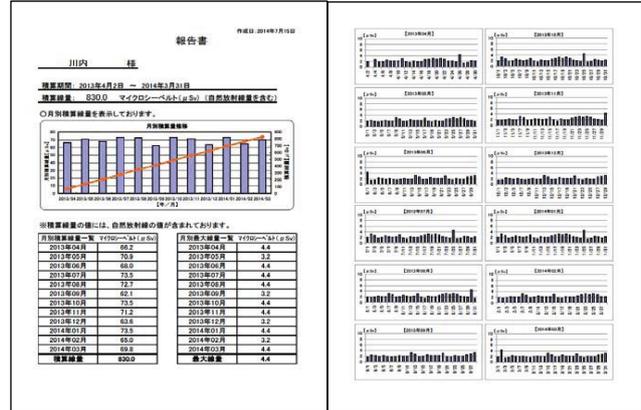
【実施内容】

- ・ 帰還に向けた準備宿泊において、川内村は個人線量計を住民の方々に配付している。
- ・ 今回、同村からのご要請にもとづき、個人線量計で計測されたデータを解析し、わかりやすい報告書形式で出力するためのプログラムを作成・提供。
- ・ 現在、川内村にて報告書を作成し、住民の方々向けの放射線に関する健康相談等に活用していただいている。また、追加のご要望もあり、プログラム改良等の対応を継続中。



パソコン上に個人線量計の計測データを読み込み

プログラム画面



データ解析結果(月単位、日単位に集計)

復興推進活動実績

■ 現在までの主な取り組み

- 6月は、川俣町ロードレース大会の運営補助[川俣町]（20人、1日間）、屋内清掃・片付け[広野町、南相馬市、楢葉町、富岡町、浪江町、川内村]（延べ1,587人、30日間）、町道の除草[浪江町、川内村]（延べ831人、26日間）、神社等の除草・清掃[南相馬市]（延べ358人、11日間）等を実施。
- 6月の活動実績は延べ7,470人となり、過去最大の実績。
- 平成24年12月からの活動実績数は、延べ約81,700人となった。

< 6月の活動実績 >

活動内容	延べ人数
川俣町ロードレース大会の運営補助（川俣町）	20人
屋内清掃・片付け （広野町、南相馬市、楢葉町、富岡町、浪江町、川内村）	1,587人
町道の除草（浪江町、川内村）	831人
神社等の除草・清掃（南相馬市）	358人
主な活動	2,796人
従来からの活動等<一時帰宅対応等>	4,674人
6月の活動実績合計	7,470人
平成24年12月以降の累計	81,674人

復興推進活動状況

<第41回川俣ロードレース大会の運営補助>

【実施時期】平成26年6月15日（日）

【実施場所】川俣町

【実施人数】社員 20人

【実施内容】

- ・大会参加者の受付や誘導、スタート・ゴールの横断幕の支持、大会後の後片づけ（会場内や周辺の清掃や荷物運搬）等の大会の運営補助を実施。



スタート前の様子[平成26年6月撮影]

復興推進活動状況

〈広野町 広野中学校の引越作業〉

【実施時期】平成26年7月28日（月）

【実施場所】広野町 広野中学校

【実施人数】社員 9人

【実施内容】

- ・ 来春開校する双葉郡の中高一貫校の仮校舎となる広野中学校において、引越作業（校舎から教材・机・椅子等の運び出し）を実施。



引越作業の様子[平成26年7月撮影]



引越作業の様子[平成26年7月撮影]